

第3期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成22年4月1日から平成24年3月31日まで

50音順、敬称略

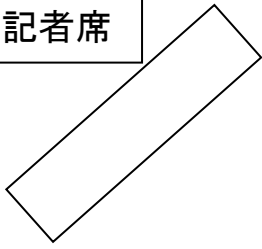
氏名	推薦団体・分野など	専門部会				
		幹	高	子	環	
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○			
いしわた かつろう 石渡 勝朗	川崎区保護司会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネージメント機関運営協議会	⑤産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○		
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○			企業市民
きじま ちえ 木島 千栄	公募		○			○
こいずみ ただゆき 小泉 忠之	川崎区民生委員児童委員協議会	③子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野				
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	①防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○			
すずき しん 鈴木 真	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○		
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	②福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野		○		
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	⑦地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野				○
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人 青丘社）	⑧その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○		○	
はた たくじ 秦 琢二	川崎区PTA協議会	③子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野				○
はら のりお 原 紀夫	財団法人 川崎市老人クラブ連合会	区長推薦		○		
ふかさわ かおり 深澤 香織	すくすくかわさきっ子	区長推薦			○	
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	④緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野				○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募		○	○		
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募				○	
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	⑥文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○		
わしず たかし 鷺頭 多加志	公募					○

※専門部会欄の幹は幹事会、高は高齢者部会、子は子ども部会、環は環境部会

高齢者部会 座席表

別紙2

速記者席

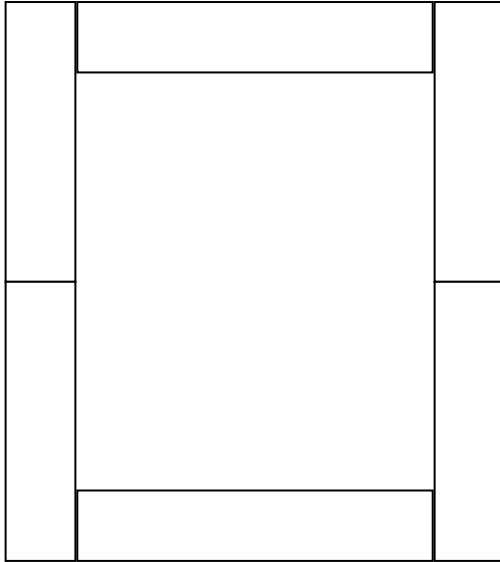


星川
部
会
長

吉野委員

原委員

富田委員



猪熊委員

田辺委員

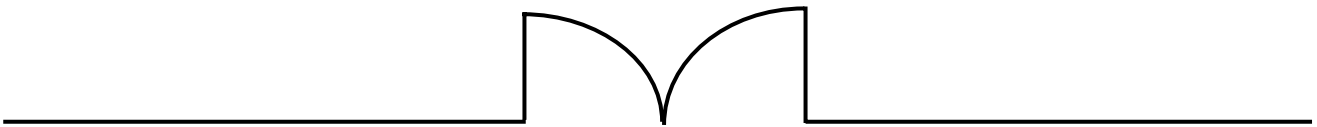
金子
課
長

小山
内
副
区
長



事務局

事務局



川崎区区民会議 事務連絡一覧

1 会議公開

- ・この会議は公開で開催しています
 - ・開催することを事前に公表しています
 - ・後日(おおむね1カ月後)、会議録を公開します
-

2 傍聴の注意事項

- ・全体会議は20人、専門部会は10人まで傍聴者が入場する場合があります
 - ・傍聴者は遵守事項を守り、静穏に傍聴してください
-

3 写真撮影

- ・事務局が会議の記録として写真の撮影などを行います
 - ・撮影した写真は、広報物(市政だより、ホームページなど)や報告書などに使用する場合があります
-

4 会議時間

- ・会議時間は2時間程度を予定しています
 - ・次第に沿って、途中で休憩を入れずに進行します
-

5 会議の広報

- ・審議の結果や様子を市政だよりやホームページで広報することがあります
-

6 会議録の事前確認

- ・会議録は事務局が摘録を作成し、委員などに内容の確認を公開前にお願いします
- ・発言した趣旨と異なる箇所がありましたら、お知らせください

ウォーキングマップ作成に関する確認事項

今後、ウォーキングマップの作成に取り組んでいきますが、取組概要について改めて御確認ください。

- ① 現在発行されている「ウォーキングガイドブック」の改訂版が必要という位置づけで提案する。
- ② マップに記載が必要と判断する項目(=「作成ポイント」)を審議し、モデルコース(1コース)を作成する。
- ③ 必要に応じて委員が実地調査を行い、「②」で示した要点をコース上に記載して反映させる。
- ④ 高齢者部会の改訂案がまとまったら、区と「ウォーキングガイドブック改訂版」の編集・監修について調整する。
- ⑤ 「ウォーキングガイドブック改訂版」の改訂案提案後は、イベント実施に向けた調査・審議について取り組む。

コース作成ポイント(案)

前回の川崎駅周辺視察時に挙げた意見をまとめると、次のような観点からコースを作成する必要があると思われます。

作成ポイント

☆ ウォーキングするのに適したコースであるか

- 安全 (歩道と車道等の段差、車や自転車の交通量 など)
- 安心 (ベンチ・トイレの設置状況 など)
- 体力 (距離、階段、勾配 など)
- 魅力 (適度に魅力あるスポットが散らばっていて、楽しくウォーキングできるか など)
-
-



今後、作成方針を
提案するときの要素に
なります

モデルコースの作成

資料1で審議した「作成ポイント」を踏まえて、モデルコースを作成してください。
 ①「ウォーキングガイドブック」にあるコースをたたき台にする、②最初からコースを作成する のどちらでも構いません。

★ 地区は？	★
★ 見所のジャンルは？	★
★ 距離は？	★
★	★

START GOAL

【参考】前回視察した川崎駅周辺以外の地区について、事務局で参考までにウォーキングガイドブックにあるコース(参考1:「石観音～大師公園コース」12ページ)を歩いてみました。

コース概要 (①石観音～②藤崎小学校～③川中島神明神社～④若宮八幡宮・金山神社～⑤京浜急行発祥の地～⑥川崎大師仲見世通り～⑦大師公園一周・潘秀園)
 ◇ 歩行距離：約4,040m ◇ 所要時間：約57分

- ・見所が多いと歩くのが楽しい(5分おきぐらいに見所に到着すると飽きない)
- ・見所が集中する箇所はどうしても人通りが多く、歩きづらい場面もあった(ただし、やむを得ないかもしれない)
- ・トイレはコース上でなくても、付近にある場合には可能な限り記載した方が望ましい(コンビニも含め)
- ・特に交通量が多い道路の場合は、歩道が確保されていると歩きやすいが、歩道が駐車している車でふさがれてしまっている箇所もあった
- ・車が適度に通る横断歩道を渡るコースの場合は、なるべく信号付きの箇所が望ましい
- ・歩道と車道の段差が全くないコースを作成するのは、現状では困難なように感じられた
- ・勾配がほとんどないため、歩きやすく、またその分距離が長くてもそれほど疲れを感じなかった

